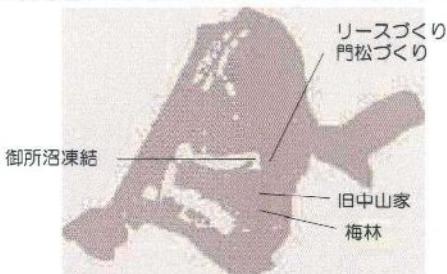


2005年1月号

古河総合公園だより

発行日：2005年1月10日 編集：古河総合公園パークマスター 発行者：(財)古河市民公社
住所：〒306-0041 古河市鴻巣399-1 古河総合公園管理棟 E-mail: iwhori@city.koga.ibaraki.jp



もっと身边に！ 古河総合公園づくり

古河総合公園は、今年30年目を迎えます。
また、公方様が古河に移り住んでから550年目を迎えます。

時間を重ねるごとに、魅力を増していく歴史と自然
使い込むほど、魅力を増していくふるさとの風景
新しい出会い、そして、深まる人と人との絆

どうぞ、古河総合公園へお出かけください。



富士見塚から見た初日の出（撮影：石井正さん）

冬景色と春の足音を訪ねに来ませんか



御所沼の初氷は、12月23日。例年より1週間ほど遅れました。いちばん氷が厚く張る場所は、公方様の北側。ちびっ子が、氷にのるときは、かならず、近くに大人がいるときにしましょう！



例年より40日以上早く、12月11日に民家園前の梅が開花。1月下旬には、見頃を迎えると予想されます。



暖かかった師走。12月17日には、なんと、桃林で、三輪ほど花桃（矢口）のつぼみが開きました。※このまま開花には、つながりません。

◆古河総合公園 花ファイル NO.47◆ ● ヤマザクラ ●

[科名] バラ科、落葉高木

[樹高] 20~25m

[花] 淡白紅色、3.0~3.5cmの一重

[花期] 4月上旬

パークフロント南側のコンクリート壁の前に植栽。ソメイヨシノは葉が出る前に花が咲くが、ヤマザクラは赤みがかった新葉が開くのと同時に花が咲く。

日本の代表的なサクラで、明治時代以前の花見では、ヤマザクラが主役だった。



12月18日(土)

園内の藤ツルや松ボックリでリースづくり

まずは、公園を散策しながら材料集め。ヒイラギナンテン、ゲッケイジュ、スギ、カヤの葉、モチノキ、ナンテンの赤い実、大賀ハスの果托等を利用。



参加者の声「家の周りにある材料でリースが作れるんですね」「クリスマスが終わったら、お正月バージョンで再利用してみます」など。途中からは、日頃、園内の草のツルでカゴ網などを楽しんでいる矢口節子さんが飛び入り参加して、講師としてお手伝いしました。参加6組。

主催／(財)古河市民公社

バリアフリーの公園づくり



ジェラテリアの園路側は、コンクリートの平板となっていますが、1cm程の段差があつて、車椅子の通行が困難でした。今回、この段差を解消しました。



管理棟デッキから御所沼側へ降りるスロープを、北側にも設けました。車椅子の方のトイレ利用が、一段と便利になります。

12月25日(土)

一年のしめくくりは、公園で門松づくり

今回で3回目。毎年、参加する方も多く、恒例の行事となっていました。園内で採れるモウソウチク、稻ワラ、梅を利用しています。



参加者は、毎年、ワラを荒縄で結ぶ“いぼ結び”で悪戦苦闘。そこで今回は、日頃から公園の活用を応援している田村由美さん、金子典子さんが、前日に、講師の館野晃さん、石井正さんに指導いただいて“いぼ結び”を習得。当日は講師手伝いとして参加しました。

主催／(財)古河市民公社

民家園

17年ぶりに旧中山家の屋根をふきかえます



めったにない機会。小中学校の授業で見学してはいかがでしょう。詳しくは、生涯学習課までお問い合わせ下さい。

古河総合公園の暦 2005年2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6 ※1フリーマーケット	7	8	9	10	11	12
13 ※2フリーマーケット	14 春一番(2004)	15	16	17	18 ウメ見頃 (2004)	19
20	21	22	23	24 スイセン(テーテイト)開花 (2004)	25	26 ハナモ(ヤケモ) 開花(2004)
27 ※3フリーマーケット	28					

太字斜体：今年の予定



:花の開花、



:花の見頃(1999~2004年の記録から)

★：ジェラテリア営業日(雨天・荒天の場合休業 間合先0280-23-0700)

※1：つくばサークル(0298-74-6448) ※2：サイクル友好会(0280-62-2738) ※3：サイクル推進友の会(03-3412-6842)